年始の業務案内 市役所関係

各施設及びゴミ関係

年始の、市役所関係の業務開始日は別表のようになります。

なお、開始日から平常業務で行います。

業務内容	年始
市役所	1月4日(水)から
保健センター	1月5日(木)から
老人福祉センター	
第1デイサービスセンター	
福祉会館	
第2デイサービスセンター	
市民体育館	1月6日(金)から
図書館	1月5日(木)から
文化資料館	
天文館	
市民会館	
中央公民館	
寺戸公民館	
物集女公民館	1月6日(金)から
森本公民館	
鶏冠井公民館	
上植野公民館	
物集女コミセン	1月5日(木)から
寺戸コミセン	
上植野コミセン	
向日コミセン	
西向日コミセン	

ごみの収集とし尿のくみとり

開始は1月5日(木)から

ごみの収集と、し尿のくみとりは、1月5日(木)から平常通り業務をおこないます。

お願い

燃えるごみは、前日には出さないで下さい。また燃えないごみの分別収集にもご協力をお願いします。

廃品の再資源化に努めましょう。

■お問い合わせ　衛生課（内線226）へ。

消費生活学習会 講師を派遣します

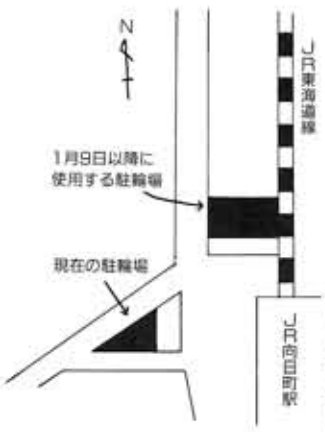
悪徳商法など消費生活に関する学習を希望する団体に、講師を派遣します。日時・場所・内容については相談に応じます。

申し込み・お問い合わせは経済課消費生活係（内線335）へ。

ＪＲ向日町駅前 仮設自転車置場

移転のお知らせ

環境対策室（内線235）



ＪＲ向日町駅前の府道改良工事にともない、仮設自転車置場を1月9日(月)から別図の場所に移転します。現在の仮設自転車置場は1月13日(金)に閉鎖しますので、当自転車置場をご利用の方は新しく設置しました自転車置場へ、自転車を移動して頂きますようご協力をお願いします。なお、現在の仮設自転車置場に1月14日(土)以降も引き続き放置された自転車は、市役所に引き上げ保管しますのでご了承ください。

向日市消防団

第1分団防災センター完成

物集女地域の防災の拠点

テープカットをする民秋市長ら

向日市消防団第1分団防災センターの竣工式が物集女公民館西隣（物集女町中条26番地）で12月12日(月)に行われ、民秋市長をはじめ関係者が出席して完成を祝いました。

これにより、平成元年から市内の6地区で進められてきた向日市消防分団の施設が全て完成したことになり、安心と思いやりのある住み良いまちづくりの施策が、更に確かなものになりました。

同センターの総工事費は2164万円、鉄骨造瓦葺2階建で延床面積95平方メートルの規模。1階は消防車庫、2階は和室で消防団員の詰め所として利用できます。

民秋市長は「市民の生命と財産を守る施策を最重点に行政を進めていますが、この防災センターを、物集女地域の人々の生命と財産を守る拠点として役立てて下さい」と挨拶しました。

第5回 向日市軽スポーツ交流大会

子供からお年寄りまで、年齢や体力に関係なく、だれもが気軽に参加できるスポーツです。

それが軽スポーツです。

市ではこの軽スポーツを、市民の皆さんにより親しんで頂くために、今年も向日市軽スポーツ交流大会を次のとおり開催します。皆さんのご参加をお待ちしています。

▼日時　2月26日(日)午前9時30分～午後3時30分。

▼会場　向日市民体育館・市民ふれあい広場

▼参加対象　市内在住の人（交流試合の部は1人1種目）

▼参加費　無料

▼競技種目

○インディアカ　男女混合団体戦　1チーム7人（監督1人・選手4人・補欠2人）

○ソフトバレー　男女混合団体戦　1チーム7人（監督1人・選手4人・補欠2人）

○ラージボール卓球　男女混合団体戦　1チーム8人（監督1人・選手5人・補欠2人）

○ドッジボール　男女混合団体戦　1チーム12人（監督1人・選手9人・補欠2人）

○ベタンク　男女混合団体戦　1チーム3人

○グラウンドゴルフ　男女混合個人戦

▼紹介種目（参加自由）

○バウンドテニス

○ターゲットバードゴルフ

○ショートテニス

○チャレンジ・ザ・ゲームなど

▼申込み・お問い合わせ

2月10日(金)までに、団体種目についてはチーム単位で、個人種目については各自で、所定の用紙に必要事項を記入のうえ、教育委員会スポーツ振興課（内線351）へ。

テレビ番組のご案内

ＫＢＳ京都テレビ（ＵＨＦ34ch）

新春特別番組

「福祉と文化の香り 高いまちづくり」

1月1日(祝)午前8時30分～9時

出演者

向日市長　民秋徳夫

向日市社会福祉協議会長　生嶋仲一さん

生田流宮城会筝・三絃教授　矢野サチ子さん

老人福祉センター 1月の行事予定

■健康相談■1月13日(金)・27日(金)午後2時～3時30分

■血圧測定■1月6日(金)・20日(金)午後1時30分～3時

■新年会■1月9日(月)午前10時50分～午後2時

■休館日■1月1日(祝)～4日(水)・15日(祝)・16日（振替え休日）・各日曜日

1300年への新たな一歩を

京都府知事　長尾 誠一

府民の皆様、あけましておめでとうございます。

平安建都1200年という記念すべき年となった昨年、京都のまちはさまざまな催しが繰り広げられ、大いににぎわいました。この百年に一度の歴史のページを、府民の皆様と共につくり上げることができましたことを、知事として光栄に思いますとともに、ご協力いただいた皆様方に厚くお礼を申し上げます。

この節目の年に、京都の創生を図る数々の事業も大きく進展しました。本格的な都市開きとなった「関西文化学術研究都市」は、都市づくりの新たな段階を迎えます。新しい文化の創造、学術・研究の振興を図り、人類の未来に貢献する都市となるよう、さらに力を注いでまいります。また、平成の時代を代表する建築物となる「京都迎賓館」の建設も正式に決定しました。関西における新たな外交・国際交流の舞台となり、わが国の歴史や文化を世界に発信し、日本への理解を深める場として、大いに期待が高まっています。このほか、「世界人権問題研究センター」の設立、「ＡＣＣＤ（アジア）国際デザイン研究センター」の誘致、さらには、「京都縦貫自動車道」や「ＪＲ山陰本線・北近畿タンゴ鉄道宮福線等の電化・高速化」など、21世紀の京都府の礎づくりが着実に進んでいます。

これら平安建都1200年記念事業の取り組みは、京都の魅力と未来への可能性を広く国内外に示しました。私は、営々と積み重ねられた京都の伝統の力、府民のエネルギーを改めて実感し、21世紀に向かう確かな手ごたえを感じ取りました。先人たちが残した生き生きとした精神に、今に生きる私たちの情熱を重ね、気持ちも新たに、府政の推進に全力を傾けてまいりたいと存じます。

しかしながら、時代の激しいうねりの中、地域経済は依然として厳しい状況にあり、また、地方分権への機運が高まるなど、京都府政に課せられた役割は、これまで以上に大きくなっています。時代に応じた新しい行政システムを早急に確立し、府民生活のさらなる安定向上のため、福祉・医療の充実や産業の活性化、雇用の確保、環境問題などに全力を傾けてまいる決意であります。そして、将来に夢が広がる「2002年ワールドカップサッカー」の開催や、京都府民であることに誇りが持てるような「京都にしかない・京都だからできる」事業に積極的に取り組み、未来に希望が託せる京都府づくりに向かって、府民の皆さんと共に一歩一歩、着実に進めてまいりたいと思います。

新年にあたり、府民の皆様のご健康とご多幸を心からお祈りいたします。

■政治家の寄附は罰則をもって禁止されています。また有権者が政治家に寄附を求めることも禁止されています。■